

令和
元年度

島根県緑化ポスター原画コンクール

●応募・審査状況等

趣 旨

森を守り育む想いや、身近な自然の大切さを表現した図画作品の製作をととして、児童・生徒の緑化や自然に対する意識を高める。

また、「令和2年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」の県予選も兼ね、優秀な作品は本県代表として出品する。

対 象

島根県内の小・中・高等学校及び特別支援学校の児童、生徒の作品

応募期間

平成31年4月24日(水)～9月6日(金)

応募状況

- ◆応募校数26
(小学校8、中学校13、高校4、特別支援学校1)
- ◆応募者数185
(小学校46、中学校110、高校28、特別支援学校1)

●審査講評

本年度も県内小・中・高等学校及び特別支援学校の児童・生徒の皆さんからたくさんの応募をいただきありがとうございました。お陰様で、県内小・中・高等学校及び特別支援学校26校から185点の作品が集まりました。どの作品も「国土緑化」や「植樹・育樹」への想いを豊かな発想で一生涯に表現しようとした姿勢がうかがわれ、審査をさせていただいた私たちも充実した時間を過ごさせて頂きました。作品を描かれた児童・生徒の皆さんと、そのご指導にあられた先生方に深く感謝申し上げます。

【小学校】の作品は、自分が自然の中で遊んだ経験を、のびのびとしたタッチで描いた作品がたくさん見られました。自然の中で虫取りをしたり、山々を見渡したりした時に、木々の美しさや壮さに感動した気持ちが伝わってくるようでした。また、迫ってくるような大きな幹や、生き物のよう一枚一枚の葉が描かれ、木々が私たちの友達であるかのように表現されている作品も、自然への親しみを感じられ素敵でした。

【中学校】の作品は、「緑化」の趣旨をとらえ、自然を大事にしようという気持ちが伝わってくる作品が多く、ポスターの役割を考えた作品が多く見られました。ポスターを見た人に「緑化」を推進することの魅力が伝わる工夫が色々と凝らされており、技術の高いものも多く驚きました。リアルに描かれた大樹の生命力あふれる作品や、人間が緑化や育樹をすることによって、その恵みを人間や動物たちみんなで共有できる喜びが描かれていました。

審査日

令和元年9月11日(水)

審査員

松江市立湖北中学校	教 諭 室 めぐみ
島根県農林水産部林業課	課 長 日下 淳一
(公社)島根県緑化推進委員会	常務理事 持田 守夫

表 彰

- ◆特 選(小学校1、中学校1、高校1、特別支援学校1)
- ◆優秀賞(小学校5、中学校3、高校2)
- ◆優良賞(小学校5、中学校7、高校4)

作品展

- ◆令和元年9月25日(水)～30日(月)10:00～17:00
※最終日は15:00まで
島根県立美術館ギャラリー3室
- ◆令和元年10月5日(土)～6日(日)9:30～16:30
※6日は15:00まで
TSK山陰中央テレビ敷地内
輝け11しまね町村フェスティバル
「県緑化推進委員会ブース」内

【高等学校】の作品は、緑化や育樹の取り組みによって、あらゆる生物が住みやすい地球を守っていききたいという高い志が伝わってきました。緑化の取り組みは、国や性別や年代、人種を超えて、地球規模で考えていく必要があることまで伝わるような作品も多く見られました。ただ、「緑化」から自然保護へと視点が広がりが過ぎてしまったり、絵の技巧性を見せることに注視したりして、視点のぼやけたものも見られました。趣旨をはっきりと伝えるポスターの役割を忘れずに取り組めると良いでしょう。

【特別支援学校】の作品は、緑化の取り組みについてよく研究し、その必要性を伝えることのできる作品でした。明るいはっきりとした色や丁寧に描かれたイラストが、見る人にこの活動の良さや伝えていこうという意欲が感じられます。

今後も児童・生徒の皆さんが、このポスター作りをととして、森を守り育む想いや、身近な自然の大切さを改めて考えていただける機会に繋がることが期待しています。

「国土緑化」や「植樹・育樹」への想いや考えを、自分の体験や気づきと結びつけて絵に表現することで、しっかりと自分からのメッセージになります。自分のメッセージをたくさんの人に見てもらうにはどうすればいいかをよく考え、主題の見せ方や色彩の効果を工夫し、丁寧に描くことで見る人の心を動かすような優れた作品へとつながるでしょう。

来年度以降も皆さんからの意欲的で発想力豊かな作品がたくさん応募されることを期待します。

審査員代表 松江市立湖北中学校
教諭 室 めぐみ

この入賞作品集は、「緑の募金」の助成により作成しました。



島根県・(公社)島根県緑化推進委員会

令和元年度島根県緑化ポスター原画コンクール



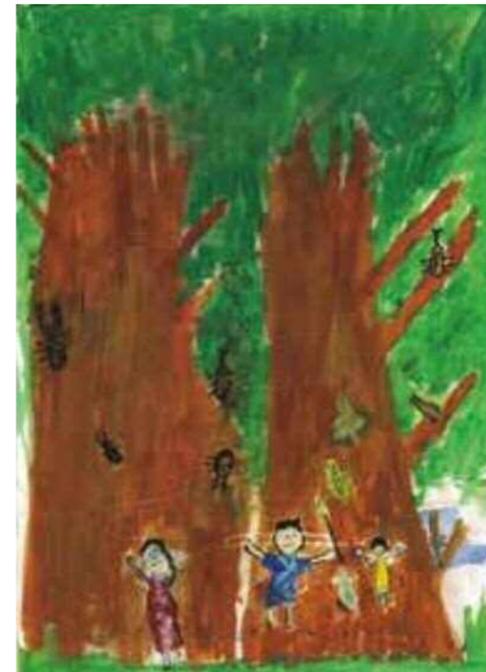
入賞作品集

小学校の部

特選

出雲市立
神戸川小学校1年

園山
翔太
さん



【大きな木で虫とり】
夏休みの楽しかった虫とりの様子を描いた。
全国出品

中学校の部

特選

江津市立
青陵中学校3年

石金
悠星
さん



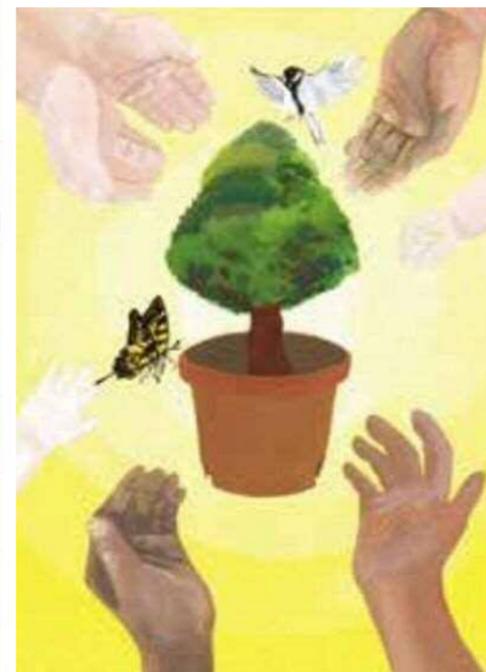
【自然の歴史】
根から枝まで木の歴史を深く感じる事ができるように描きました。
全国出品

高等学校の部

特選

島根県立
松江東高等学校2年

川本
瑞稀
さん



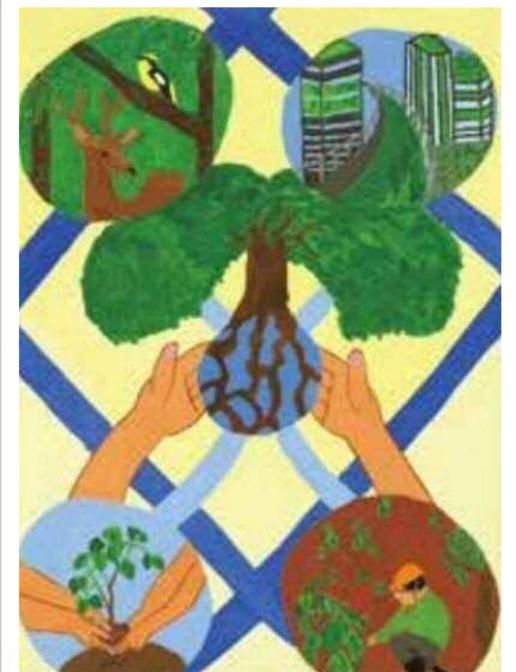
【みんなで育てる1本の木】
植物を育てるには毎日水をやりすぎないといけません。まずは1本をみんなで育てようという思い。
全国出品

特別支援学校の部

特選

島根県松江養護学校
乃木校舎高等部1年

福間
亮太
さん

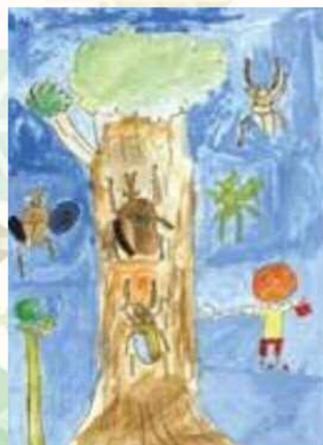


【緑は大切に!】
僕たちの手で緑、そして水源を大切にしていきたいと思いました。
全国出品

優秀賞

優良賞

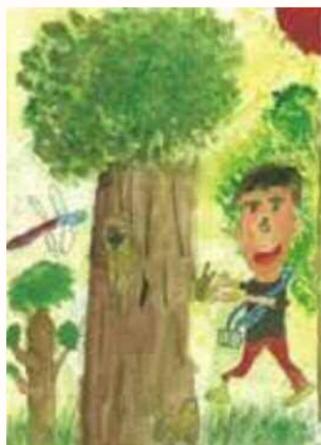
小学校の部



「虫の楽しい国」
出雲市立神戸川小学校2年
明穂直さん



「ぼくの大好きな自然」
出雲市立神戸川小学校3年
植木颯汰さん

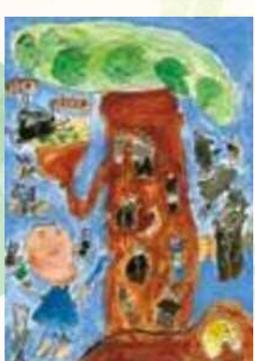


「大きな木に集まった虫見つけた」
出雲市立神戸川小学校3年
鶴田晟也さん

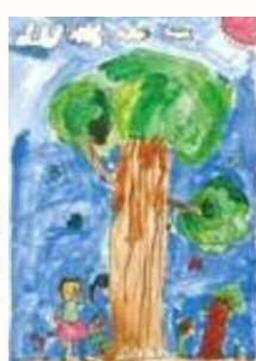


「緑を大事にしよう」
松江市立雑賀小学校5年
内藤詩大さん

小学校の部



「虫をつかまえたよ」
出雲市立神戸川小学校1年
吉岡柊哉さん



「森の中で虫とり」
出雲市立神戸川小学校2年
南波結月さん



「虫がたたくさんうれしいな」
出雲市立神戸川小学校1年
金弦咲希さん



「自然の森」
安来市立島田小学校5年
原結生さん

中学校の部



「たくさん植えよう」
安来市立荒島小学校5年
野坂桃子さん



「植樹で広がる未来の森林」
出雲市立第二中学校3年
小西萌由さん



「緑化」
安来市立第一中学校2年
武上茉緒さん

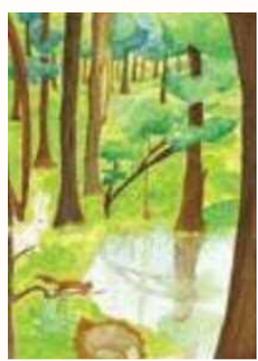
中学校の部



「松江城山にあるトトロの森」
松江立松小学校4年
仲野善登さん



「緑に感謝」
出雲市立斐川東中学校2年
福間心彩さん



「潤いのある森を」
出雲市立斐川東中学校2年
錦織みゆうさん

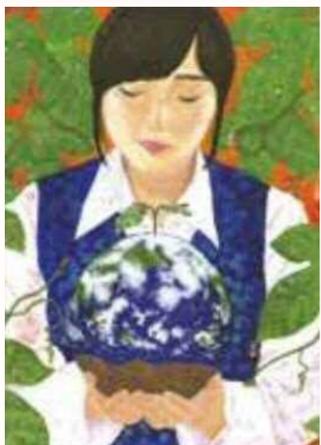


「緑のある豊かな暮らし」
出雲市立斐川東中学校2年
錦織柚希さん

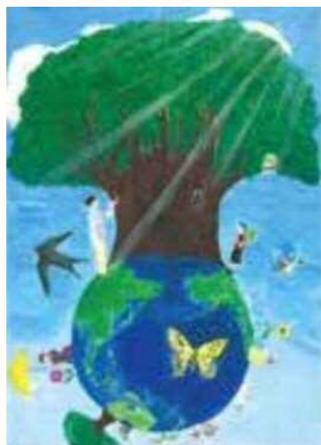
高等学校の部



「緑を増やす鳥」
益田市立益田中学校2年
大賀綾乃さん



「私たちから」
島根県立松江北高等学校2年
熱田菜月さん



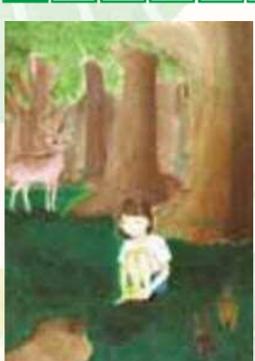
「木と私たち」
島根県立出雲商業高等学校3年
関根環さん

全国植樹祭 しまね 2021
木と緑のこころ 人と森との 暮らしのいろ

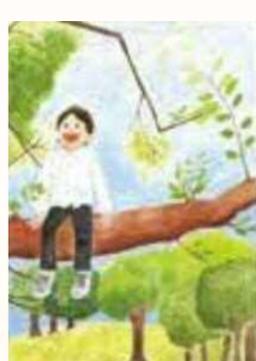


令和2年
5月31日(日)
開催

高等学校の部



「共に生きる」
島根県立出雲商業高等学校3年
佐次田彩織さん



「森と笑顔」
島根県立出雲商業高等学校3年
福田乃々佳さん



「緑に囲まれて」
出雲北陵高等学校1年
山崎あかりさん



「守ろう育てよう緑」
松山東高等学校2年
岡本偉路里さん